

令和 6 年度

議 会 の 概 要

つくばみらい市議会

つくばみらい市の概要

平成 18 年 3 月 27 日に旧伊奈町、旧谷和原村が合併し「つくばみらい市」が誕生しました。人口約 5 万 3 千人、面積 79. 16 平方キロメートルの新しい自治体です。

当市は茨城県の南西部、東京都心から 40Km 圏に位置し、鬼怒川、小貝川の 2 大河川が流れています。小貝川沿いは、広大な水田地帯が広がり、丘陵部は、畑地、4 つのゴルフ場、住宅地が形成され首都圏近郊都市に位置付けされています。

道路網は、北部に国道 354 号線、西側に国道 294 号線、中央部を常磐自動車道が走り、国道 294 号線と交差し谷和原 IC があり交通の利便が図られています。

さらに鉄道網では、国道 294 号線と平行に関東鉄道常総線が走り、小絹駅周辺には常総ニュータウン開発が行われ、平成 2 年から入居が始まり人口が大きく伸びました。平成 17 年 8 月 24 日には東京秋葉原とつくば市を結ぶ首都圏新都市高速鉄道「つくばエクスプレス」が開業し、みらい平駅から東京の秋葉原駅まで最速で 40 分、つくば駅までは 12 分で結ばれました。

みらい平駅の周辺では県主体の優良な住宅地開発が進みマンションやショッピングセンターなどが整備され、今後の新しいまちづくりが期待されているところです。

また、首都圏内での唯一の時代劇オープンセットである「ワープステーション 江戸」は、フィルムコミッション事業の一環として地元支援団体のつくばみらい市エキストラの会を中心に地域の人々の参加により、大河ドラマ・映画・CM など数々のロケが行われています。



1 市章

つくばみらい市の頭文字「つ」と「み」をモチーフに、青と緑は空と清流に育まれた歴史と文化の田園都市を、赤は情熱と輝きと協力をイメージした太陽を表現しています。全体ではばたく鳥のイメージを描き、「つくばみらい市」の発展と飛躍を象徴しています。



(平成18年3月27日制定)

2 市の沿革

明治22年(1889年)・・・市制町村制施行により、下記の 11 村が発足

(筑波郡小張村・豊村・谷井田村・三島村・板橋村・久賀村・鹿島村・
十和村・福岡村・北相馬郡長崎村・小絹村)

明治29年(1896年)・・・北相馬郡長崎村が筑波郡に編入

昭和13年(1938年)・・・鹿島村・長崎村が合併し、谷原村が発足

昭和29年(1954年)・・・三島村・谷井田村・豊村・小張村が合併し、伊奈村が発足

昭和30年(1955年)・・・久賀村の一部が伊奈村に編入

谷原村・十和村・福岡村・北相馬郡小絹村が合併し、谷和原村が発足
板橋村が伊奈村に編入

昭和60年(1985年)・・・伊奈村が町制施行し、伊奈町となる。

平成17年(2005年)・・・伊奈町・谷和原村合併協議会設置

平成18年(2006年)・・・伊奈町と谷和原村が合併し、つくばみらい市が発足

3 市の歴史

この地には、縄文・弥生の時代から人々が住み、稲作や狩猟等で生計を立てていました。

江戸時代の初期には、幕府代官頭・伊奈半十郎忠治が幕命によって治水工事を起こし、常陸谷原三万石の耕地が開墾され、関東でも有数の米どころとなりました。

現在の市域の枠組みは、明治 22 年の市制町村制の施行、昭和 29 年の伊奈村の発足(昭和 60 年に町制して伊奈町となる)、昭和 30 年の谷和原村の発足を経てつくられてきました。

昭和 40 年代以降は、行政による住宅開発や工業地域の指定、民間の住宅開発、常磐自動車道谷和原インターチェンジの設置、常総ニュータウンの開発等により発展してきました。

そして、つくばエクスプレスの開業やみらい平駅周辺地区の開発等、さらなるまちづくりの展開が進む中、平成 18 年3月、伊奈町と谷和原村の合併により、新たに「つくばみらい市」が誕生し、現在に至ります。

4 市の人口と世帯数

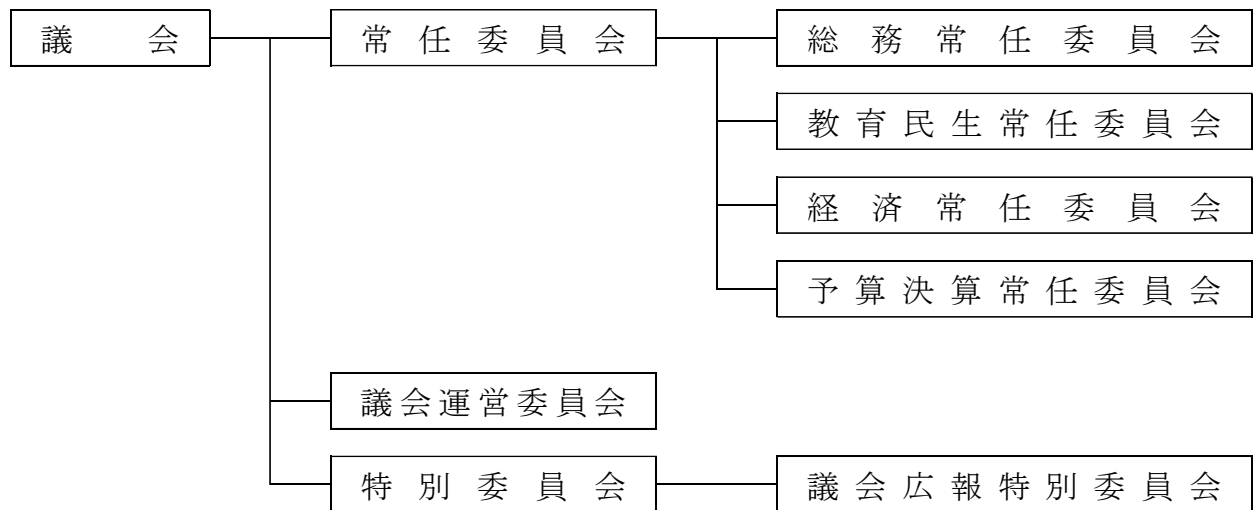
住民基本台帳調べ

	総人口（人）	世帯数	人口前年比
平成 18 年 3 月 27 日	4 1, 1 8 5	1 3, 2 8 5	(合併・市制施行時)
平成 19 年 4 月 1 日	4 1, 8 0 1	1 3, 8 3 6	616 人増
平成 20 年 4 月 1 日	4 3, 1 0 0	1 4, 6 6 1	1,299 人増
平成 21 年 4 月 1 日	4 3, 9 1 5	1 5, 3 2 4	815 人増
平成 22 年 4 月 1 日	4 4, 8 8 9	1 5, 9 4 9	974 人増
平成 23 年 4 月 1 日	4 5, 6 1 1	1 6, 4 7 8	722 人増
平成 24 年 4 月 1 日	4 6, 3 0 1	1 7, 0 2 9	690 人増
平成 25 年 4 月 1 日	4 7, 1 9 6	1 7, 4 9 6	895 人増
平成 26 年 4 月 1 日	4 8, 2 1 6	1 8, 1 5 3	1,020 人増
平成 27 年 4 月 1 日	4 9, 6 4 3	1 8, 9 0 5	1,427 人増
平成 28 年 4 月 1 日	5 0, 5 0 6	1 9, 4 8 4	863 人増
平成 29 年 4 月 1 日	5 1, 1 2 2	1 9, 9 7 3	616 人増
平成 30 年 4 月 1 日	5 1, 5 7 0	2 0, 4 3 0	448 人増
平成 31 年 4 月 1 日	5 1, 6 6 2	2 0, 6 7 2	92 人増
令和 2 年 4 月 1 日	5 1, 9 3 0	2 0, 9 6 3	268 人増
令和 3 年 4 月 1 日	5 2, 1 2 1	2 1, 3 4 5	191 人増
令和 4 年 4 月 1 日	5 2, 6 0 6	2 1, 7 4 2	485 人増
令和 5 年 4 月 1 日	5 3, 1 7 7	2 2, 2 1 1	571 人増
令和 6 年 4 月 1 日	5 3, 4 4 1	2 2, 5 9 8	264 人増

つくばみらい市議会の概要（令和6年4月1日現在）

1 議会の構成

（１）組 織



※必要に応じて設置する。

（２）常任委員会

委員会名	定数	所管事項
総務常任委員会	6	市組織の市長公室、総務部、会計課及び議会事務局の所管に関する事項並びに他の常任委員会に関しない事項についての調査及び議案、請願等の審査を行う。
教育民生常任委員会	6	市組織の保健福祉部及び教育委員会の所管に関する事項についての調査及び議案、請願等の審査を行う。
経済常任委員会	6	市組織の市民経済部、都市建設部及び農業委員会の所管に関する事項についての調査及び議案、請願等の審査を行う。
予算決算常任委員会	17	予算、決算の議案に関する事項についての審査を行う。 (議長を除く、全議員で構成)

(3) その他の委員会

委員会名	定数	所管事項
議 会 運 営 委 員 会	9	議会の運営に関する事項や議長の諮問に関する事項。

(4) 特別委員会

委員会名	定数	目的及び調査事項
議会広報特別委員会	7	市議会の審議状況等を市民に周知するため、「つくば みらい市議会だより みらいのとびら」を発行する。

(5) 議員名簿（令和6年5月15日現在）

【議 長】 鐘 ケ 江 礼 生 奈

【副 議 長】 岡 本 昌 弘

議席 番号	氏 名	生年月日	住 所	当選回数 (旧町村含む)	所属政党
1	まえしま りゅうのすけ 前 嶋 竜 乃 介	H5.1.26	谷井田1400-4	1回	無所属
2	なかじま まさひと 中 島 督 仁	S52.4.27	福岡593	1回	無所属
3	まくきむ ようこ マクキム 洋 子	S46.12.19	絹の台1-15-4	1回	無所属
4	ほんま まゆみ 本 間 真 由 美	S46.10.12	紫峰ヶ丘1-19-17	1回	公明党
5	よしだ としゆき 吉 田 稔 之	S42.5.9	寺畑36	1回	無所属
6	まつもと じょうじ 松 本 譲 二	S36.12.10	谷井田2232-9	1回	無所属
7	いむら ゆういち 飯 村 裕 一	S51.8.27	筒戸1888-1	2回	無所属
8	こばやし よしこ 小 林 芳 子	S46.1.20	絹の台1-9-2	2回	無所属
9	もりや ともあき 守 谷 智 明	S42.9.18	陽光台1-1-2 センチュリー つくばみらい平C-133	2回	無所属
10	おかもと まさひろ 岡 本 昌 弘	S37.10.21	山谷1068-18	2回	公明党
11	なかやま おさむ 中 山 治	S26.3.7	南太田332-1	2回	無所属
12	いとう まさみ 伊 藤 正 実	S42.5.11	富士見ヶ丘2-11-11 RADIA COURT 103	3回	無所属
13	なおい たかひろ 直 井 高 宏	S31.11.18	弥柳420-9	4回	無所属
14	かねがえ れおな 鐘 ケ 江 礼 生 奈	S49.10.26	伊奈東34-563	4回	無所属
15	たかぎ ひろふさ 高 木 寛 房	S33.5.9	東櫛戸40	6回	無所属
16	なおい せいみ 直 井 誠 巳	S22.8.25	弥柳408	7回	無所属
17	ふるかわ よしえ 古 川 よ し 枝	S26.11.1	小島新田64-3	8回	日本共産党
18	とよしま まる葵 豊 島 葵	S21.3.12	川崎413	10回	無所属

(6) 常任委員会、議会運営委員会、その他議会選出

○常任委員会

委員会名	委員長	副委員長	委員
総 務	小 林 芳 子	吉 田 稔 之	豊 島 葵、高 木 寛 房 鐘ヶ江礼生奈、松 本 譲 二
教育民生	中 山 治	守 谷 智 明	直 井 誠 巳、本間真由美 マクキム洋子、前嶋竜乃介
経 済	飯 村 裕 一	中 島 督 仁	古 川 よし枝、直 井 高 宏 伊 藤 正 実、岡 本 昌 弘
予算決算	直 井 誠 巳	松 本 譲 二	※議長を除く全議員で構成します。

○議会運営委員会

委員長	副委員長	委員
伊 藤 正 実	本 間 真 由 美	豊 島 葵、古 川 よし枝、直 井 誠 巳 高 木 寛 房、中 山 治、小 林 芳 子 飯 村 裕 一

○議会広報特別委員会

委員長	副委員長	委員
守 谷 智 明	マクキム洋子	直 井 高 宏、松 本 譲 二、吉 田 稔 之 中 島 督 仁、前嶋竜乃介

○その他議会選出議員

常総地方広域市町村圏事務組合議会	豊 島 葵、高 木 寛 房、中 島 督 仁
常総衛生組合議会	吉 田 稔 之、マクキム洋子
取手地方広域下水道組合議会	古 川 よし枝、松 本 譲 二、前嶋竜乃介
取手市外2市火葬場組合議会	鐘ヶ江礼生奈、岡 本 昌 弘、飯 村 裕 一
利根川水系県南水防事務組合議会	直 井 誠 巳、本間真由美
茨城県後期高齢者医療広域連合議会	守 谷 智 明

2 歴代正副議長

代	議 長		副議長	
	氏 名	就任・退任年月日	氏名	就任・退任年月日
1	豊島 葵	就任 平成 18 年 4 月 6 日 退任 平成 19 年 3 月 23 日	直井 誠巳	就任 平成 18 年 4 月 6 日 退任 平成 19 年 3 月 23 日
2	廣瀬 満	就任 平成 19 年 3 月 23 日 退任 平成 20 年 2 月 29 日	細田 忠夫	就任 平成 19 年 3 月 23 日 退任 平成 20 年 2 月 29 日
3	今川 英明	就任 平成 20 年 3 月 3 日 退任 平成 22 年 3 月 2 日	岡田 伊生	就任 平成 20 年 3 月 3 日 退任 平成 22 年 3 月 2 日
4	松本 和男	就任 平成 22 年 3 月 2 日 退任 平成 24 年 2 月 29 日	堤 實	就任 平成 22 年 3 月 2 日 退任 平成 24 年 2 月 29 日
5	中山 栄一	就任 平成 24 年 3 月 2 日 退任 平成 26 年 3 月 3 日	海老原 弘	就任 平成 24 年 3 月 2 日 退任 平成 26 年 3 月 3 日
6	直井 誠巳	就任 平成 26 年 3 月 3 日 退任 平成 28 年 2 月 29 日	高木 寛房	就任 平成 26 年 3 月 3 日 退任 平成 28 年 2 月 29 日
7	高木 寛房	就任 平成 28 年 3 月 2 日 退任 平成 30 年 2 月 28 日	染谷 礼子	就任 平成 28 年 3 月 2 日 退任 平成 30 年 2 月 28 日
8	染谷 礼子	就任 平成 30 年 2 月 28 日 退任 令和 2 年 2 月 29 日	古舘 千恵子	就任 平成 30 年 2 月 28 日 退任 令和 2 年 2 月 29 日
9	伊藤 正実	就任 令和 2 年 3 月 2 日 退任 令和 4 年 2 月 28 日	直井 高宏	就任 令和 2 年 3 月 2 日 退任 令和 4 年 2 月 28 日
	伊藤 正実	就任 令和 4 年 2 月 28 日 退任 令和6年 2 月 29日	中島 清和	就任 令和 4 年 2 月 28 日 退任 令和6年 2 月 29日
	鐘ヶ江 礼生奈	就任 令和6年 3 月 1日 退任	岡本 昌弘	就任 令和6年 3 月 1日 退任

3 議 員

(1) 議員定数

条例定数 18人
現議員数 18人（男13人、女5人）

(2) 現議員の任期

令和6年3月1日～令和10年2月29日

(3) 正副議長の任期

4年（ただし、申し合わせにより2年）

(4) 年齢別議員数

（令和6年4月1日現在）

30～59歳	60～69歳	70～79歳	計
10人	4人	4人	18人

最年長 78歳 最年少 31歳 平均 58歳

(5) 事務局職員

5人（事務局長、次長、議事係2、庶務係1）

4 議会運営の状況

(1) 請願・陳情

- ア 議会運営委員会開催日の2日前までに提出された請願及び陳情については、当該定例会で審議等を行う。

(2) 質 疑

- ア 質問回数は、同一議題に対し2回までとする。
- イ 議員は、自己の所属する委員会へ付託された（付託される見込み含む）議案に対しては、質疑しない。
- ウ 議員は、自己の所属する委員会の委員長報告については、質疑をしない。

(3) 一般質問

- ア 開会日の14日前の正午までに、通告書により提出する。
- イ 議長は、前記の写しを市当局へ送付する。
- ウ 質問順序は、くじ引きにより決定する。
- エ 質問時間は、答弁を含め1時間以内とする。

(4) 表 決

- ア 一括議題とした議案等に対する表決は、一件ごとに採決するのが原則である。ただし、異議がないと認められるときは、一括して採決することができる。
- イ 委員会へ付託した場合は、本会議において所管の委員長から審査結果の報告を受け質疑・討論・採決している。

(5) 全員協議会の開催

- ア 議長は、議会の運営その他について必要があると認めるときは、全員協議会を開くことができる。
- イ 全員協議会は、原則として議会定例会の招集告示日に開催し、議会運営委員会で決定された事項等について報告を受ける。

5 議会活動の状況（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

（1）議会開催状況

5 議会活動の状況（令和5年4月1日～令和6年3月31日）									
（1）議会開催状況									
区分				会期 日数	会期中の開催日数				一般質問者数
					本会議日数 (A) ※	委員会日数 (B) ※	休会日数 (C)	計 (A+B+C)	
定例会	令和5年	2回	6月	17日	5日	5日	8日	18日	9人
		3回	9月	25日	5日	8日	13日	26日	10人
		4回	12月	17日	5日	5日	8日	18日	10人
	令和6年	1回	3月	18日	5日	11日	6日	22日	10人
		計		77日	20日	29日	35日	84日	39人
臨時会	令和5年	2回	5月	1日	1日	1日	0日	2日	－
	令和6年	1回	3月	1日	1日	0日	0日	1日	－
		計		2日	2日	1日	0日	3日	－
年 間 計				79日	22日	30日	35日	87日	253日

※(A)、(B)は重複している日があります。

(2) 議案提出議決状況 (令和5年度)

(提出状況)

区 分		市 長 提 出						議 員 提 出				
		条例	予算	決算	専決	その他	計	条例	意見書	決議	その他	計
令和 5年	第2回定例会	4	2			10	16		2			2
	第3回定例会	4	5	6		13	28		1			1
	第4回定例会	3	7			4	14	1	1	1		3
令和 6年	第1回定例会	17	14			4	35					
計		28	28	6		31	93	1	4	1		6
令和 5年	第2回臨時会		2		4		6					
令和 6年	第1回臨時会				4		4	1		1		2
計			2		8		10	1		1		2
年間計		28	30	6	8	31	103	2	4	2		8

(議決状況)

区 分		市 長 提 出						議 員 提 出			
		可決	否決	認定	承認	その他	計	可決	否決	その他	計
令和 5年	第2回定例会	9				7	16		2		2
	第3回定例会	13		6		9	28	1			1
	第4回定例会	13				1	14	2	1		3
令和 6年	第1回定例会	34				1	35				
計		69		6		18	93	3	3		6
令和 5年	第2回臨時会	2			4		6				
令和 6年	第1回臨時会				2	2	4	2			2
計		2			6	2	10	2			2
年間計		71		6	6	20	103	5	3		8

(3) 請 願

年別	受理件数	審議件数	審議結果					
			採択	趣旨採択	不採択	審議未了	その他	継続審査
H29	6	6	2		4			
H30	2	2	2					
R1	5	5	2		3			
R2	3	3	1		2			
R3	1	1	1					
R4	2	2	1		1			
R5	3	3	1		1		1	

(4) 陳 情

年別	受理件数	審議件数	審議結果					
			採択	趣旨採択	不採択	審議未了	その他	継続審査
H29	3	3					3	
H30	6	6					6	
R1	11	11					11	
R2	2	2					2	
R3	7	6					6	
R4	8	7					7	
R5	4	4					4	

6 各種委員会及び協議会の開催状況

	総務常任委員会	教育民生常任委員会	経済常任委員会	議会運営委員会	全員協議会	議会広報特別委員会	つくばみらい市議会における 新型コロナウイルス感染症等対策会議	予算特別委員会	決算特別委員会	補正予算特別委員会	計
4月	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	7
5月	0	0	0	2	1	0	1	0	0	1	5
6月	2	1	1	2	3	0	0	0	0	2	11
7月	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	4
8月	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	5
9月	1	1	1	2	2	0	0	0	4	2	13
10月	1	1	0	1	0	1	0	0	0	0	4
11月	1	0	0	2	2	0	0	0	0	1	6
12月	0	1	2	2	2	0	0	0	0	1	8
1月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3月	3	2	2	6	4	2	0	0	0	0	19
計	11	9	9	19	16	5	2	0	4	7	82

7 議会費

(1) 令和6年度議会費予算内訳

(単位：千円)

目	本年度	前年度	比 較	節	金 額	内 訳
1議会費	199,616	196,324	3,292	1報酬	81,238	議員18名分 79,224 会計年度任用職員1名分 2,014
				2給料	21,879	職員5名分 21,879
				3職員手当等	44,297	職員分 17,699 議員分 25,814 会計年度任用職員1名分 784
				4共済費	30,816	職員分 7,335 議員分 23,018 会計年度任用職員1名分 463
				8旅費	4,111	委員会研修費用弁償等 4,111
				9交際費	300	300
				10需用費	2,299	消耗品費等 402 印刷製本費 1,897
				11役務費	532	通信運搬費等 532
				12委託料	8,329	会議録作成委託料等 6,748 議場放送設備保守点検委託料 202 議会車等運転業務委託料 1,379
				13使用料 及び賃借料	2,258	バス借上料 750 議会車借上料 1,032 ペーパーレス会議システム使用料 476
				14工事請負費	1,483	全員協議会室ブラインド改修工事 802 議場スピーカー改修工事 681
				17備品購入費	815	タブレット端末 等 411 映像配信設備収納ラック 294 映像配信システム無停電電源装置 110
				18 負担金、補助及 び交付金	1,259	全国市議会議長会負担金 448 関東市議会議長会負担金 51 県市議会議長会負担金 295 県南市議会議長会負担金 等 465

(2) 議員報酬等

ア 報酬

(令和2年7月1日改定)

月 額		三役の給与月額	
議 長	426,000円	市 長	821,000円
副議長	384,000円	副市長	650,000円
議 員	362,000円	教育長	606,000円

イ 期末手当

(令和5年度実績)

6 月	1 2 月	1 2 月 (差額)	計
報酬(月額)×1.15 ×1.650	報酬(月額)×1.15 ×1.650	報酬(月額)×1.15 ×0.1	報酬(月額)×1.15 ×3.4

8 その他の状況

(1) 会議録

- ・ 会議録署名議員 . . . 一会期を通じて指名
- ・ 調 製 方 法 . . . 録音記録は、民間に委託し全文反訳の上、校正を経て作成する。
- ・ そ の 他 . . . 会議録検索システムの導入により、会議録を容易に検索・閲覧できる。

(2) 議会広報

- ・ 定例会毎に全世帯配布。
- ・ 編集体制は、議会広報特別委員会・議会事務局。
- ・ 一般質問の記事は、質問者本人が原稿を作成。

(3) 市議選投票状況

年 次	有権者数	投票者数	棄権者数	投票率
平成 24 年 2 月 (一般選挙)	37,439 人	21,085 人	16,354 人	56.32%
平成 26 年 4 月 (補欠選挙)	無 投 票			
平成 28 年 2 月 (一般選挙)	40,019 人	20,851 人	19,168 人	52.10%
平成 30 年 4 月 (補欠選挙)	無 投 票			
令和 2 年 2 月 (一般選挙)	41,742 人	21,169 人	20,573 人	50.71%
令和6年 2 月 (一般選挙)	42,710 人	20,573 人	22,137 人	48.17%

《参考資料》

令和6年度会計別予算規模

(単位 千円)

会 計 名		令和6年度の 当初予算額	令和5年度の 当初予算額	前年度との 比較増減率
一般会計		29,120,000	24,996,600	16.5%
特別会計	国民健康保険	4,833,633	4,829,987	0.1%
	後期高齢者医療	796,217	730,542	9.0%
	介護保険	3,748,958	3,702,967	1.2%
水道事業会計	水道事業収益	1,612,791	1,641,451	-1.7%
	水道事業費用	1,555,575	1,553,856	0.1%
	資本的収入	511,238	802,787	-36.3%
	資本的支出	1,109,680	1,351,929	-17.9%
下水道事業会計	下水道事業収益	1,831,071	1,879,387	-2.6%
	下水道事業費用	1,692,208	1,603,677	5.5%
	資本的収入	1,354,510	1,084,995	24.8%
	資本的支出	1,736,388	1,505,008	15.4%

《参考資料》

令和４年度議会費決算額

(単位 円)

目	予算額	決算額	比 較	節	金 額
1 議会費	196,617,000	188,621,860	7,995,140	1 報 酬	77,390,685
				2 給 料	20,612,781
				3 職員手当等	40,746,401
				4 共済費	32,321,790
				8 旅 費	2,035,060
				9 交際費	170,522
				10 需用費	1,710,739
				11 役務費	296,240
				12 委託料	4,183,057
				13 使用料及び 賃借料	1,224,450
				14 工事請負費	3,636,050
				17 備品購入費	3,253,085
				18 負担金、補助 及び交付金	1,041,000

参 考（各 指 標）

1. 標準財政規模

(単位：千円)

令和2年度	令和3年度	令和4年度
12,587,567	13,336,973	13,183,556

2. 財政力指数

令和2年度	令和3年度	令和4年度
0.81	0.77	0.76

3. 経常収支比率

(単位：%)

令和2年度	令和3年度	令和4年度
90.3	83.2	92.2

4. 実質公債費比率

(単位：%)

令和2年度	令和3年度	令和4年度
7.1	6.8	6.4

5. 将来負担比率

(単位：%)

令和2年度	令和3年度	令和4年度
38.4	12.6	18.5